元ワーキングママがゆく⑦④
市政レポート

宅配ボックス設置支援事業がスタート

横浜市会議員 伏見ゆきえ



今回は、皆様の暮らしの安心を高める新しい取り組み「よこはま安心ボックス設置支援事業」をご紹介します。手軽で便利な「置き配」ですが、いたずらや盗難、送り状による個人情報漏洩といった不安の声も多く届いていました。そこで横浜市では防犯対策として、総額1億3000万円の予算を投じ、約6500世帯への設置支援を行います。

本事業は市内在住の（1世帯1回限り）を対象に、宅配ボックスを3つのタイプから選んで頂き、市場価格の概ね半額で提供するものです（自己負担額は種類で変動）。設置には以下のようなメリットがあります。①非対面での受取：対面せずに荷物を受け取れるため、配達員を装った〝なりすまし〟などの犯罪を未然に防げます。②盗難リスクの低減：鍵をかけて見えない状態で保管できるため、玄関前でのいたずらや盗難を大幅に減らせます。③再配達の削減：不在時でも確実に受取可能となり、再配達の削減によるCO_2排出量の抑制にも大きく寄与できます。

2026年6月29日(月)、午前9時から受付開始となります。予算が終わり次第終了となりますので、設置を考えている方はぜひお早めにご活用ください。

今年度は、市民・消防委員会の委員長を拝命いたしました。これからも市民の皆様の日常生活に直結する有益な情報を分かりやすくお届けし、安全で快適な暮らしを支える市政の実現に努めてまいります。

伏見ゆきえ

2015年に横浜市会議員初当選。現在3期目。

連絡事務所／〒244-0816　戸塚区上倉田町390-8
アトリエール102 ☎045・443・5757／FAX045・443・5671／Facebookで日々の活動更新中!